

か

コロナ禍

の今、

自然災害

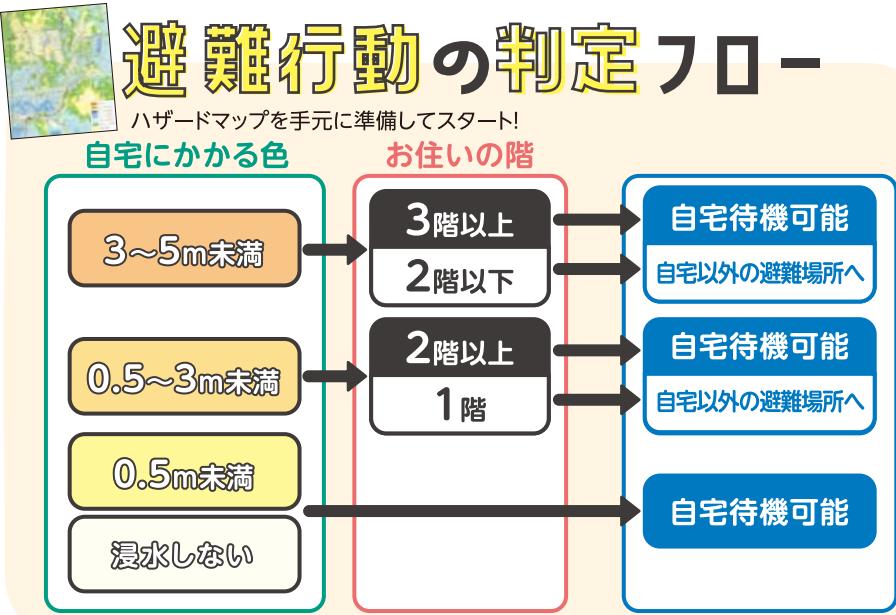
が襲ってきたら...?

「避難」とは「難」を「避ける」ことであり、必ず避難所に行くことではありません。新型コロナウイルスへの感染が懸念される現在の状況においては、災害が発生し避難所を開設する場合も、密とならないためお互いに距離をとったスペースを確保する必要があり、その分受入人数が少なくなります。自宅で安全が確保できる状況であれば自宅等で避難し、避難所は、自宅が倒壊した人など、本当に避難の必要がある方が利用できるようにすることが必要です。



まずは、ハザードマップで自宅の浸水危険度を確認

(広報つるみ7月号もご覧ください)



警戒レベルと命を守る行動

大阪市では、河川の水位情報などをもとに避難情報を発令します。情報を受け取ったら、みなさんの状況に合わせたタイミングで早めに避難しましょう。
また、避難情報を発令する前に、みなさんの身の回りで災害が起こることもあります。そのため、みずから各機関から発表される災害情報や周りの状況に注意し、危険を感じたらすぐに命を守る行動を取りましょう。



情報収集も確実に!

情報収集に役立つWEBサイト

避難の情報

河川水位の情報(国土交通省)

気象情報等

おおさか防災ネット

川の防災情報

大阪市降雨情報

気象情報・津波情報等

河川水位の情報(大阪府河川室)

気象庁

河川防災情報

テレビ・ラジオ等

避難の情報

水位・河川の情報

地震・津波の情報

気象(雨など)の情報

Point

災害時にNHKテレビ放送の画面でdボタン(データ放送ボタン)を押すと、避難勧告や避難所開設情報等を視聴できます。

緊急速報メール
危機管理室ツイッター

避難の情報

地震・津波の情報

気象(雨など)の情報

ホームページ
おおさか防災ネット

避難の情報

水位・河川の情報

地震・津波の情報

気象(雨など)の情報

防災スピーカー
広報車等

避難の情報

地震・津波の情報

Point

防災無線のスピーカーが聞き取りにくい場合は、電話(☎6210-3899)で放送内容を確認できます。